

氏名	廣 瀬 正 典
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 832 号
学位授与の日付	昭和52年3月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	実験的高カロリー輸液時における無機リンの代謝
論文審査委員	教授 田中早苗 教授 水原舜爾 教授 小坂二度見

学位論文内容の要旨

最近の完全静脈栄養法の発達に伴ない、いろいろな合併症と共に低リン血症が注目をあびるようになってきた。著者は家兎を用いて2週間の完全静脈栄養を行ない、窒素出納、リン出納、血清無機リン値などからリンの代謝について検討した。

血清無機リン値を正常範囲に維持するには、10～15 mEq/100 Cal のリン投与が必要であった。

リン出納からみると、リンを15 mEq/100 Cal 投与しても、投与カロリー量が低い場合は、正のリン出納を得ることが出来ず、リン出納、窒素出納を共に正とするには、十分なカロリー投与(約93 Cal/kg/日)と、かなり大量のリン投与(約10 mEq/kg/日)が必要であった。

リン代謝の指標としては、血清無機リン値、赤血球中2, 3-diphosphoglycerate 値のみではなく、リン出納も併せてみる必要があると考えられた。

完全静脈栄養におけるリン出納は、主として投与カロリー量と投与リン量に左右されることがわかった。

論文審査の結果の要旨

高カロリー輸液時における無機磷代謝に関する実験的研究である。完全静脈栄養法施行中の磷投与量についてはまだ十分に解明されていなかったが、磷投与量不足の原因を実験的に明らかにし、投与量、投与方法について解明した点において価値ある業績と認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。